

平成28年度

第2回耳納市民センター多目的棟管理運営委員会議事録

- 日 時 : 平成28年11月30日(水) 午前10時～11時30分
- 場 所 : 耳納市民センター多目的棟2階会議室
- 出席委員 : 秋永委員、大江委員、中矢委員、池田委員
稲益委員、渡辺委員、田中委員 以上7名
- 欠席委員 : 深山委員、池尻委員、水落委員、古賀委員
鹿毛委員 以上5名
- 事務局 : 市民センター担当次長 吉田
耳納市民センター所長 井 課長補佐 萱野
多目的棟館長 小貫 次長 江下

委員会の傍聴者なし。

【1.開会】

【2.新委員紹介】

地域在住学識経験者委員として古賀委員

【3.議題】

(1) 施設利用状況の報告について(平成28年4月～9月)

(事務局) 別紙資料により説明

(委員長) 施設利用状況についての質問、意見はないか。図書の貸し出しが減って、子供達が本を読まない傾向にあるということだが、なにか仕掛けができればいいと思うが。

(事務局) 補足説明。耳納市民センターの蔵書は4万冊程度で、貸出冊数は年間9万6千～9万8千。蔵書回転数(蔵書数に対する貸出数)は他館と比べて勝るとも劣らない。読書離れが進んでいく中で、いろいろな事業を考えていく。

(委員長) 草野小学校から子供達のために十何冊ここから借りて行かれたようだ。

(事務局) 授業や読み聞かせで使われている。小学校4校の先生方とコミュニケーション

ョンをとって、活字の中に広がっているすばらしさを教えたい。パソコンやテレビ・メールなどとは違う世界があることを、地域の皆さんと一緒に職員全員で伝える取り組みをしたい。

(委員長) 文字を読むことは大変大事なことだと思う。映像で見ればわかるが、やはり文字を読むことで頭を使うことになる。

(A委員) 屏水校区ではスローメディアという取り組みをしている。テレビは2時間ぐらいにして、後は本を読んだりしようということで、自分達も本の読み聞かせに行っている。朝の10分程度だが、子供達は静かに聞いてくれる。学校の図書室にも新しい本は入るが、耳納市民センターにもあることをPRしている。

(B委員) 小中学校との連携を図っていることはとてもいいことだと思うが、図書室の先生方との蔵書のデータの共有はどんなふうに行っているのか。

(事務局) 小学校の図書室の蔵書とリンクさせて仕入れたりしてはしていない。こちらで所蔵している書籍を、来館された先生方が自分の目で見られて、選んで借りて行かれる。

(B委員) 小中学校は蔵書数が少なく、古い本が多い。耳納市民センターには4万冊程あるということなので、小中学校にない本もあるだろう。ここに来ればわかるだろうが、司書の方々に、センターにはこういう本があって自由に借りることができるということを積極的に情報発信すると連携がとれる。それで、重複して買わなくてもいいことになれば、それだけ別の本も買えるし、小さい子供用の本を増やしたりと、予算のうまい使い方ができると思う。

(A委員) 図書室の先生は、私達が読み聞かせ用の本を選ぶ時、何年生にはどういう本、子供達が喜ぶ本などを教えてくれる。ここの図書室でもしてほしい。

(委員長) 大橋から来る子供達など、遠いため親に連れられて来ると時間的な制限がある。小学校との連携がとれていれば、新しく入った本の情報などで、もっとここに来る子供が増えるのではないか。子供達が興味を持ちそうな書物が耳納市民センターに入ったというのを書いて学校に渡せば、新しい本を借りに来てくれる子供が増えるだろう。

(事務局) 学校の司書の方と明日からでも連携をとって、月に何度か新刊が入るので、

児童書を中心に、ある程度まとめたものを作ってファックスなり持参するなりしたい。

(委員長) トレーニング室について何かないか。

(C委員) トレーニング室は夜何時まで開いているのか。

(事務局) 朝9時30分から夜9時30分までの12時間。

(C委員) どなたか係りの方がいらっしゃるのか。

(事務局) はい。勤務としては9時から夕方6時までと、昼1時から夜9時45分までのシフトで出ている。

(C委員) ホールも一緒か。

(事務局) はい。図書室の方が10時から夜8時まで、土日祝日は今まで夕方6時までだったが、昨年6・7・8月それと、今年度は12月・1月も夜8時までのサービスをしている。6・7・8月で300人の利用があった。土日に8時まで開いているのは非常にありがたいという声をもらっている。サービスの目玉として継続したい。

(A委員) 会議室前の廊下にあるテーブルは学生さんがよく座っているが、勉強しに来ているのか。

(事務局) このような施設というのは、安全で快適な場所、夏は涼しく冬は暖かいし、いろんな人が見守っている施設なので、統計には出てこない1つの利用方法として利用促進を図っている。

(A委員) わざわざ草野からでも図書室に勉強しに行く。遠いのに、家で勉強するよりも友達と一緒にした方がいいという方もいるので、そういうのも広めてほしい。

(事務局) 街中の子供は塾に行っているが、この辺りでは少ない。ここに来ると仲間がいて、無駄話もするかもしれないが、コミュニケーションを取るチャンスが増えるので、利用してもらいたい。

(事務局) 補足説明。図書館の開館時間の延長について、指定管理者から話をいただいて、去年は7月と8月、今年度6月から8月、12月と1月、土日夜8時まで試行的にやっている。統計・資料が出来たら、また検討する。

(2) 自主事業の取り組みについて

(事務局) 別紙資料により説明

(D委員) 善導寺の町づくりでいろんな行事をやっているが、これからは地元の伝統文化に力を入れていこうと考えている。昨日の西日本新聞にも載っていたが、今年の日曜日12月4日には、賢順記念琴曲全国大会が開催される。昨年まで久留米市が主催していたが、今年からは他の団体が主催する。23回目の開催であるが、善導寺本山の賢順という僧侶が広めたということで善導寺が発祥の地となっている。今年から善導寺町にある事業主が事務局を引き受けて力を入れている。できれば、自主事業でも伝統文化や芸術に力を入れて欲しい。善導寺本山では、毎週子供たちの琴クラブが練習をしている。この地域で琴が発生の地というのは、全国的に発信できる名誉でもあるので、出来れば毎年やってほしい。

(事務局) 善導寺の幼児施設の園長先生と話した時に、琴の発生の地の碑も立っていて、そういう所であるということで善導寺の関係の方に、カレッジ講座でお話をして頂きたいと思っていたが、宗教的なのはどうかという声も聞こえてきた。善導寺の歴史などにも皆さん大変興味があるのでそういったお話なんかを、私自身も聞きたいと思っている。

(D委員) 私が言っているのは、宗教的なお話を伺うということではなく、琴の演奏を自主事業で取り入れていただければということ。

(E委員) 耳納市民センター祭りがあった頃は、善導寺の琴の生徒さん達が何回か出られたことがある。

(D委員) 私は生徒よりも先生たちの演奏を聞いてほしい。

(事務局) 琴の先生の演奏を地域の方に聞いて頂くというイベントということか。

(D委員) 芸術の町久留米ということでお話を伺うイベントはあるようだが、音楽祭・コンサート等で琴の演奏会を入れていただきたい。

(事務局) 実施の方向で考えたい。琴の音というのは、どのくらいの大きさなのか。

(D委員) マイクでも拾えるので、体育館でも充分。

(委員長) 賢順祭は久留米市が今までずっとやってきたが、地元で続けていけたらいい。

(B委員) こちらの事務局に琴の教室についての問い合わせはないか。

(事務局) 私が知る限りない。

(D委員) 善導寺本山で毎週やっている。

(B委員) 善導寺本山で行われているのは、子供たち対象。最近、コミセンに琴の教室についての問い合わせがあった時に聞いたら、善導寺では大人対象のものはないということだった。それで、ここでそういう要望が出たことはないだろうかと思った。琴発祥の地ということで、そういうニーズがあるのではないか。

(E委員) 賢順祭の冊子が出ている。この前、エールピアで「筑紫学の始まり」という語り部をしたが、それもその冊子にのっている。

(D委員) 何人ぐらい集まるか。まずは琴の音を広めて興味のある人を集める。

(委員長) お年寄りの方からいろいろ学ぶイベントで、琴の方にも来てもらったことがあるが、見たことも聞いたこともないので非常に希望者が多かった。

(D委員) 屏水中学校には練習用の琴がたくさんある。琴は練習用でも高価なので、それを利用して広められたらいい。

(委員長) 他に何かないか。

(D委員) 自主事業の予算はどうなっているか。講師の謝礼が高いこともあるのではないか。

(事務局) 講師の謝礼については、若干用意している。少なくとも申し訳ないけど協力してもらっている状況。市職員の場合は要らない。

(A委員) 行政に登録して低料金で活動している方を、たくさん利用している。

(委員長) 去年はハロウィンで人がたくさん集まったような話があったが。

(事務局) 去年は初めて図書室で「魔女の館」をしたが、今年は体育館を使った。子供たちと若いお母さんお父さんが多かった。189名集まった。駐車場が心配だったが無事故で、楽しんで帰られた。年々規模が拡大するかもしれない。

(委員長) 中学生も来るのか。

(事務局) 来る。一番街などは派手にしているようだが、久留米市内でも、こういう施設の中で仮装してハロウィンに参加できるイベントは、あまりない。ポスターを貼ってもらったりして有名になったので、田主丸からも来られる。

(D委員) 駐車場の件はどうか。どこか借りているのか。

(事務局) 例えば今日、ヨガとパソコン中級講座が重なったような時は、足りなくはないがいっぱいになる。月に一度、第3日曜日にダンスパーティーがある時が足りなくなるので、近くの空き地をお借りして、車を誘導している。こまめに見ているので、事故が起きたという報告を受けたことはない。

(D委員) コンサートの時もずいぶん多いのでは。

(委員長) 4校区で駐車場の拡張の要望を話している。

(事務局) 今の状況では、目配りしていればほぼ運営できる。

(委員長) 他に質問、意見はないか。その他で何かないか。

(事務局) 2点お知らせあり。

1点目、12月10日(土)電気設備の修理のため臨時休館。

2点目、次回管理運営委員会の開催予定、6月頃。